

JAPAN
CREATIVITY
SOCIETY

日本創造学会

JCS NEWSLETTER



October

祝◆創造学会創設30周年◆

日本創造学会第30回研究大会

総合テーマ:創造性教育の考現学

大会実行委員長
高橋 誠

日本創造学会は今年、設立30周年を迎えました。この記念の年に、日本教育大学院大学で開催できることを大変うれしく思います。会場が教員養成の大学院ですので、テーマは「創造性教育の考現学」としました。

基調講演は「脳と創造メカニズム」をテーマに、日本の脳と創造性の研究の第一人者である渡邊正孝氏にお話いただきます。特別講演では、現在注目を集めている欧州の創造性教育について、フィンランド教育研究者の北川達夫氏に、「フィンランドメソッドの真髓」を語っていただきます。つづくパネルディスカッションでは、「世界の創造性教育」をテーマに、海外の創造性教育研究者がプレゼンとパネルディスカッションを行います。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

●●基調講演●● 「脳と創造メカニズム」 講演者：渡邊正孝
(財) 東京都医学研究機構・東京都神経科学総合研究所特任研究員

渡邊正孝プロフィール: 東京大学文学部心理学科卒、同大学院修了文学博士

(財) 東京都医学研究機構・東京都神経科学総合研究所、参事研究員、専門は生理心理学、認知神経科学

●●特別講演●● 「フィンランドメソッドの真髓」 講演者：北川達夫
日本教育大学院大学客員教授・(財)文字・活字文化推進機構調査研究委員

北川達夫 プロフィール: 1966年東京生まれ。早稲田大学法学部卒業。ヘルシンキ大学歴史言語学部等に留学、外務省入省。在フィンランド日本国大使館在勤。在エストニア日本国大使館兼勤。帰国後に退官し、執筆・翻訳・教育活動のかたわら、科挙式メソッドやフィンランド・メソッドなど、独自の教育メソッドの開発と実践に携わる。

●●パネルディスカッション●● 『世界の創造性教育』 —CPS活用法の実践的事例—

パネリスト

北川達夫:フィンランドの創造性教育 宗吉秀樹:米国の創造性教育 弓野憲一:英国の創造性教育

●大会全体スケジュール●

第1日目 2008年10月25日(土)

時間	プログラム
9:45~	受付(1階入口)
10:15~12:15	合同役員会(役員昼食時間含) 2階会議室
12:20~12:35	開会挨拶
	大会実行委員長 高橋 誠 理事長 林義樹
12:35~12:45	来賓挨拶 中国創造学会 副理事長 陳 成樹
12:45~14:15	基調講演「脳と創造メカニズム」講演者: 渡邊正孝
14:15~14:30	休憩
14:30~15:30	「フィンランドメソッドの真髓」講演者: 北川達夫
15:30~15:40	休憩
15:40~17:10	パネルディスカッション 世界の創造性教育 パネリスト 弓野憲一 北川達夫 宗吉秀樹
17:10~17:20	休憩
17:20~18:10	総会
18:30~20:30	懇親会 学会賞表彰式 於:アルカディア市ヶ谷

第2日目 2008年10月26日(日)

時間	プログラム
9:00~	受付開始
9:30~12:00	研究発表 3会場×5発表(発表20分質疑応答入替10分) 会場A: 講義室201 会場B: 講義室202 会場C: 講義室203
12:00~13:00	昼食
13:00~16:00	1会場×6発表(発表20分質疑応答入替10分) 2会場×5発表(発表20分質疑応答入替10分) 会場A: 講義室201 会場B: 講義室202 会場C: 講義室203 順次終了

[総会の出欠について]

10月25(土)17:20より、総会が行われます。

欠席される方は、事務局より郵送された出欠葉書の委任欄を忘れずに記入し、ご返送くださるようお願い致します。

■ ■ ■ ■ ■ 大会会場 ■ ■ ■ ■ ■

〒102-0084 東京都千代田区二番町8-2
 JR四谷駅・市ヶ谷駅下車徒歩5分
 地下鉄有楽町線麹町駅徒歩2分



日本教育大学院大学正面入口

■ ■ ■ ■ ■ 交通アクセス ■ ■ ■ ■ ■



■ ■ ■ ■ ■ 参加費 ■ ■ ■ ■ ■

※日本教育大学院大学の学生と非会員で、
 25日の講演会・パネルディスカッションのみ
 聴講希望の場合は1000円で参加できます。

事前振込 正会員3000円 学生会員2500円
 非会員4000円 懇親会費6000円
 当日払 正会員4000円 学生会員3000円
 非会員 5000円 懇親会費7000円

後援・協力 : 日本教育大学院大学

■ ■ ■ ■ ■ 研究発表グループ別タイムスケジュール ■ ■ ■ ■ ■

(発表タイトルはこのニューズレター編集時に提出された仮タイトルです)

A会場 講義室201

時間	発表者	発表タイトル	所属
9:30~10:00	片岡 敏光	知財創造教育におけるモチベーション	㈱パットブレン
10:00~10:30	津田 征治	特許に基づく出願人または発明者の関係性検索手法の提案	岡山大学
10:30~11:00	櫻井 敬三	大企業における独創性を生み出す仕組みに関する実証研究	日本大学
11:00~11:30	高田 敬輔	商品企画における創造性教育	ツイス福祉情報研究所
11:30~12:00	高瀬 修司	戯曲を創造的によむー高校選択講座・ラベルワークの導入ー	立教新座中学高等学校
13:00~13:30	嘉味田 朝功	イノベーション実践支援ツール	無所属
13:30~14:00	蓋谷 貞子	成人看護学実習における学びの分析ーラベル新聞の効果ー	つくば国際大学
14:00~14:30	片岡 眞吾	システム・デザインとアイデア発想におけるインターフェイス	豊橋創造大学
14:30~15:00	目黒 良門	いかにしてとらえな直すか?「マーケティングにおける創造性」	東京工科大学
15:00~15:30	梶原 宣俊	創造的キャリア形成を可能にする「カード式キャリアデザイン法」	日本教育大学院大学
15:30~16:00	森田 恵子	アクティビティ・ケアを企画実施することから得られた学生の 学びの分析ー老年看護学実習の記録を分析してー	名城大学

B会場 講義室202

時間	発表者	発表タイトル	所属
9:30~10:00	槍 インヘキ	教学科学習方法が創造性伸長に影響する効果	韓国群長大学
10:00~10:30	弓野 憲一	日本型ー西洋型認識方法と創造	静岡大学
10:30~11:00	ロクリアン正剛	自分の生死を超えた境地の楽曲「永遠の短歌」はこうして生まれた!	日本現代音楽協会
11:00~11:30	伊東 義高	マトリックス発想法	ヤルディア研究所
11:30~12:00	平山 隆浩	「創造的表現力」が湧き出す「場づくり」の実践的開発について ー知的障害者施設における「創作教室」からのアプローチー	社会福祉法人玄洋会 昭和学園
13:00~13:30	佐藤 道子	創造的問題解決法(CPS: Creative Problem Solving)を用いた 授業の試みと評価	聖隷クリストファー大学
13:30~14:00	飯田 汎	ニッポン人の心性と創造型社会への転換 ー日本固有ビジネスにおける成功度仮説の検証ー	放送大学
14:00~14:30	江川 びん成	創造的思考力をのばす発問の種類とパターン	十文字女子大学
14:30~15:00	酒井 美由紀	ラベルワーク手法を用いた環境教育への創造的な取り組み	山脇女学園中等・高等部
15:00~15:30	出口 英樹	学校ボランティアの現状と派遣システムの可能性	日本教育大学院大学

C会場 講義室203

時間	発表者	発表タイトル	所属
9:30~10:00	池田 文人	多視点的思考に基づく日本の科学教育における創造性の検証	北海道大学
10:00~10:30	奥 正慶	SNS支援による創造性教育の可能性をさぐる	東京工科大学
10:30~11:00	柴山 盛生	ブレインストーミングの研究動向ープロセス・ロスを中心にー	国立情報学研究所
11:00~11:30	國藤 進	グループ創造教育の試み ー院生にフィールドワークの体験をー	北陸先端科学技術 大学院大学
11:30~12:00	宗吉 秀樹	セレンディピティと発想	創造力教育研究所
13:00~13:30	羽山 徹彰	アイデア図的配置法を用いた分散型ブレインストーミングに アイデア関係表現の意図把握支援手法の提案	北陸先端科学技術 大学院大学
13:30~14:00	江崎 通彦	革命的なもの・システムつくりの方法 ー知識を知恵にかえる方法ー	DTCN インターナショナル
14:00~14:30	吉川 雅之	実務教育としての創造性	創造開発研究所
14:30~15:00	豊田 貞光	分散型ラッジワーカー分類の検証と問題解決スタイル・ ノウハウに関する比較研究	産業能率大学
15:00~15:30	樋口 健夫	グループアイデアマラソンの応用と効果	IMS研究所

※主発表者名のみ掲載

!! 都合により発表の順番を変更する場合があります。ご了承下さい